**題名(MSゴシック　１１ポイント　太字）**

※　1行空ける

**施設名（MSゴシック　　9ポイント　　太字）**

**氏名 （MSゴシック　　9ポイント　　太字）**

**Key Word：3つ まで（MSゴシック　　9ポイント　　太字）・・・OT協会作業療法キーワード集を参照**

※　1行空ける

**【はじめに（MS明朝　9ポイント　太字）】←ここから1800字（【項目】も1800字に含まれる）**

○←本文はここからスタート・・・**【項目】**の次行から記載して下さい（以下同様に記載）．

※本文（MS明朝　全角9ポイント／英数は半角　Century）・・・以下同様に記載

※カタカナ・句読点は全て全角　カンマ（，）　ピリオド（．）に統一・・・以下同様に記載

※改行した行始めのマスは1字空欄・・・以下同様に記載

※この抄録での図表の使用は不可．文章のみで記載して下さい．

**【事例紹介】**

**【作業療法評価】**

**【利点・問題点】**

**【目標】**

**【治療プログラム】**

**【介入経過】**

**【最終評価】**

**【考察】**

引用箇所は文献番号を上付きで記入する．

例）著者は○○○○１）と述べている．症例でも・・・

**【参考文献】**

**ここまでで1800字（【項目】も1800字に含まれる）**

※記載方法を次ページに記載．

**※文献記載方法について**

**※本文中で言及もしくは引用した文献とその箇所について記述して下さい。文献リスト表記の形式は以下を参考。**

**①図書から引用した場合：1）著者名，書名，版表示，出版社，出版地，出版年．**

（例）　　1）中村隆一，齋藤宏：基礎運動学，第3版，医歯薬出版，東京，1987．

**②雑誌論文から引用した場合：2）著者名，論文名，誌名，出版年，巻数，号数，初めのページ－終わりのページ**

（例）　2）笠原悠子　藤原俊之　村上慶裕ら，慢性期片麻痺患者の上肢機能に対する随意運動介助型電気刺激装置（integrated volitional control erectrical stimulator：IVES）と手関節固定装具併用療法の試み，リハビリテーション医学，2006，43，353－357．

**③Webサイト，Webページ使用の場合：著者名，Webページ・Webサイトの名称．（媒体表示），入手先，（入手年月日）**

（例）　　3）日本作業療法士協会，学術誌「作業療法」論文投稿に関する倫理指針．（オンライン），入手先．〈[http://www.jaot.or.jp./memmbers/gakujutusi\_toko\_rinri/〉，（参照 2012－04](http://www.jaot.or.jp./memmbers/gakujutusi_toko_rinri/〉，（参照%202012－04)－27）．

※WEBからの引用の場合はWikipediaや個人ブログなどからの引用は認めません．

**※このﾌｫｰﾏｯﾄの黄色い部分は必ず消して，編集せずそのままお使い下さい．**

**※余白などのページレイアウトは変更せずに使用して下さい．**

**（文字数50・行数45，上余白25㎜・下余白30㎜・左右余白20㎜で設定されています．）**

**※文字のフォントやポイント，文字数は指定通りに使用して下さい．行間・文字間も変更せず記載して下さい．**

**※A4サイズ1枚に収まるように調整して下さい．（参考上限：【はじめに】～【参考文献】で1800字）**